

Q1 総合型地域スポーツクラブに関わったきっかけは？

久保田 総合型クラブの必要性を感じ、クラブ設立の提言は平成9年度くらいから体育指導委員協議会などで行ってきましたが、平成19年度の準備委員会設置の時から積極的に関わりはじめ、設立委員会委員に委嘱され委員長になったことが一番のきっかけです。



久保田幸一マネジャー

Q2 運営にあたって一番の喜びは？

久保田 目指しているクラブの目標像は高いです。その目標に向かって、役員や会員が協力して課題やハードルを乗り越えることができ、共通の理解・認識を得ることができたときに喜びを感じます。

Q3 運営にあたって一番の苦労は何？

久保田 私はスポーツの振興やスポーツ行政の普及・推進は自治体を中心となって推し進めるべきであると考えていますが、現状はクラブに全てを委ねているように感じることがあります。もっと行政が強く働きかけをして欲しいと思っております。

現在クラブでは、この地域に点在する環境や人材、資産や資源を最大限に活用すべく、組織や個人のつながりを多角的にネットワークさせたいと考えています。そのネットワークの「かなめ」として、クラブが有機的なつながりを構築していくことに大変苦労をしています。



三瓶高校陸上部との陸上練習

Q4 このクラブのPRをお願いします。

久保田 積極果敢に良いと思うことにはチャレンジしているところです。地元トップアスリートによる里帰り教室や保育園、老人会、婦人部などへの出前教室、体育協会や学校などと協力して行っているコラボ教室などがあります。

現在11種目、12教室を開催していますが、将来20種目30教室の開催を目指しています。



子どもから大人までの空手教室

Q5 将来どんなクラブにしていきたいですか？

久保田 クラブの理念として掲げている「心と体の健康」「交流・共同体の構築」「人を育む」をより一層高めて三瓶を「元気君の町」に行きたいです。そのために会員加入率を町民の40～50%にして、医療費の軽減に貢献したいと思います。



ちびっこサッカー教室